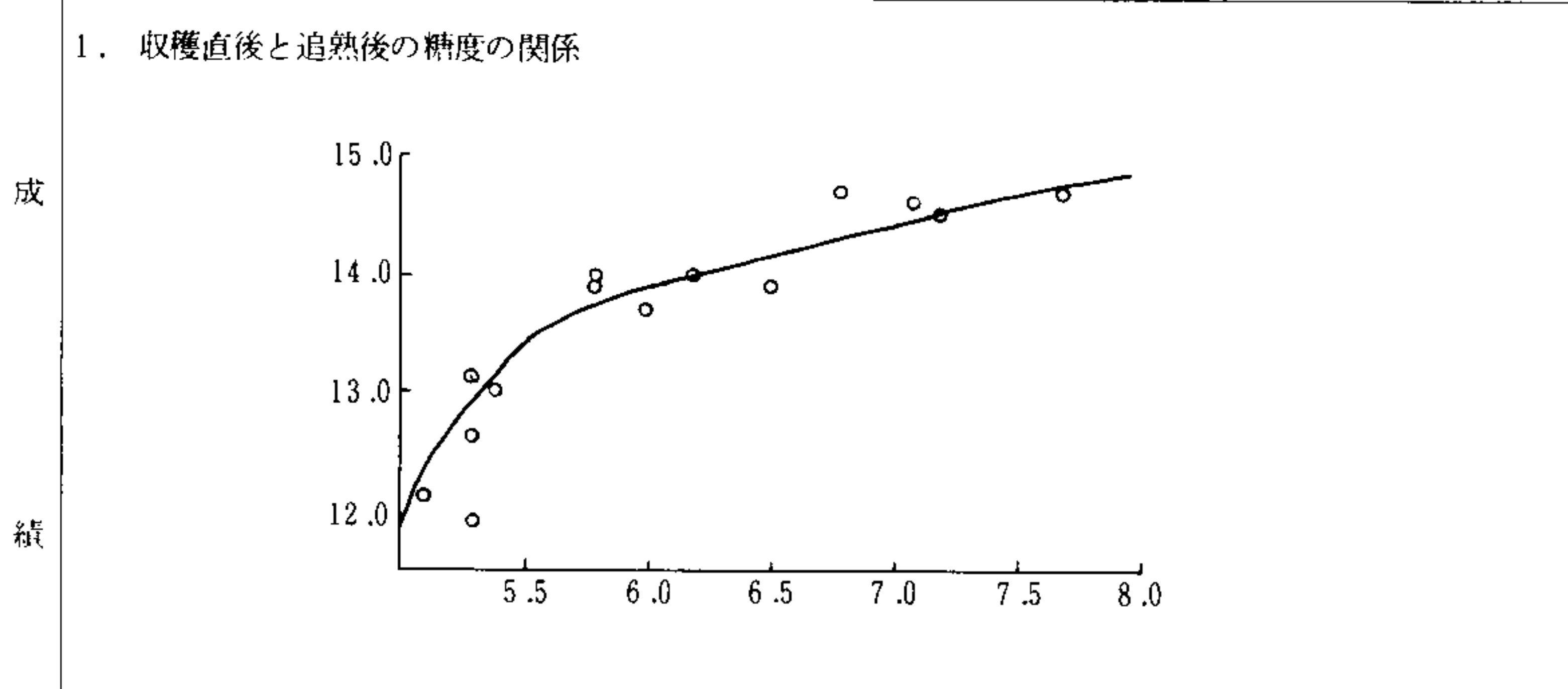


課題名 43. キウイフルーツの収穫時期と品質について

成果の要約
 1. 収穫直後の追熟後の糖度の関係は、収穫直後の糖度が高いものほど追熟後の糖度が高く、特に収穫直後の糖度が 6.0 以下の場合その傾向が顕著である。
 2. 収穫直後の糖度は、収穫時期が遅いものほど高いが、遅くなるほど糖度のばらつきが大きい。
 3. 10月15日～11月12日の5回に分けて収穫し、0～2℃の条件下で貯蔵した場合には、収穫時期が遅い果実ほど果肉硬度が高く、貯蔵性が優れている。
 4. 糖度の平均値に標準偏差(0.41)を加味して求めた収穫適期の目安は、10果平均糖度が 6.2度以上、最低糖度が 5.8度で、追熟後の糖度14度以上の果実が50%以上になる。



概要
 2. 収穫時期が果実品質に及ぼす影響

収穫日	糖 度			果 肉 糖 度	
	収穫直後	追 熟 後	貯 蔵 後	収穫直後	貯 蔵 後
				kg/cm ²	g/cm ²
10/15	5.13 d*	12.00 d*	12.30 c*	3.83 a*	289 c*
10/22	5.33 d	12.90 c	12.37 c	3.74 a	341 c
10/29	5.87 c	13.87 b	13.20 b	3.56 a	438 b
11/5	6.56 b	14.23 a b	13.10 a b	3.24 b	628 a
11/12	7.33 a	14.60 a	13.63 a	2.20 c	638 a

* 縦の同一文字は5%レベルで有意差なし

(長崎県果樹試験場)

普及上の留意点
 果実の成熟は年による変動がみられるので、収穫前に必ず品質調査を行う。